

教科	発行者	採択理由
国語	東京書籍	教材が精選されており、配列や言語事項などのバランスもよい。物語教材は、各学年の子どもの発達段階に合わせて読み応えのあるものが多い。説明文教材も興味を引くものも多く、調べてみようと思欲的に読み進められる。教材文のあとにある「手引き」の内容も、無理なく読み取ることができるように考えられている。身近な生活の話題を各学年に取り込んでいて、子どもたちが主体的に読んでいけるように工夫されている。
書写	東京書籍	国語とともに書写もデジタル教科書になっている。書写のお手本としてとても便利である。毛筆、硬筆ともに、道具の並べ方、名前、用意の仕方など、初めてとりくむ子どもにとってわかりやすく説明している。選んでいる言葉も配列とともに、取り組みやすく配列されている。
社会	東京書籍	一見開一学習課題、多様な調べ方・まとめ方など、明確な紙面構成で、子どもが使いやすい。また、問いの構造も明確で、思考力の育成に役立つ学習計画が示されている。本文が少なめで資料が多く、書き込みできるところがあるので、資料活用力や表現力の育成にも役立つ。
地図	帝国書院	他社本と比較して、色使いがきれいで見やすく、調べたくなる紙面である。また、縮尺を拡大したページも多く、子どもにとって見やすく、調べやすい。索引についても、引きやすく、使いやすく、慣れ親しみやすい。
算数	学校図書	教科書紙面から、考える力を育てていねいな単元展開になっている。ノート指導の充実をはかる工夫がなされている上に、ドット図や線分図など系統的に図が提示されており、思考力・表現力を高める指導の充実がはかられている。加えて、確かな学力をはかり、活用する力を育てるために、「力をつける問題」（巻末）が設定されており、児童一人ひとりの実態に応じた学びを深めていくことができる。小中学校連携を強く意識した教科書構成になっている点もよい。
理科	大日本図書	写真が大きく、リアルで分かりやすいので、図鑑としても活用できる。単元の並び順が工夫されていて、子どもの発達や興味関心に即している。「ジャンプ（発展）」の欄では、「中学校で学習すること」として、理論的な説明が補足されている。資料が簡潔にまとめられている。実験の結果が子どもの言葉で語られている。
音楽	教育出版	楽譜や歌詞などが正確で、音符の大きさや五線の間隔なども、学年の発達段階や学習目的に即して適切なものとなっている。また、説明文や学習活動を示す文も正確で、児童に理解しやすいと判断した。漢字の使用についても、児童の学習段階に即して十分に配慮されており、また共通教材の漢字も、元の歌詞に忠実に使われている。
図画工作	日本文教出版	全体的に落ち着いた印象の紙面構成である。活動のめあてが児童にわかりやすい言葉で明確に示され、各題材の活動例も活動内容を捉えやすく、児童が主体的に表現活動に取り組み参考資料として有効活用が期待できる。また、用具や工具の扱いの留意事項もよく整理され、安全指導に配慮した編集意図が伝わってくる。
家庭	開隆堂	初めて実習に取り組む子どもたちにとって、技能面での説明が丁寧で、写真も見やすくわかりやすいため、資料としての活用範囲も広い。また、家庭や学校生活の中から課題を見つけようとする設定が適切で、課題解決学習を展開するにはふさわしい内容構成である。
生活	啓林館	教科書（上・下巻）の資料部分が充実していることに加え、別冊として「たんけんブック」という小冊子が付いている。学内の散策や校内での観察に活用でき、児童の活動を豊かにすることが期待できる。
保健	東京書籍	本教科書は今日の課題（「心のケア」「新型インフルエンザ」など）も含め情報量が多く、資料としても児童の興味に応じ、活用して活動が広げられる。また、課題解決的に児童自らが内容と向き合い、課題に取り組めるよう配慮がされており、本校の学習活動の流れに沿うものとして適当である。